

ふるさと納税寄付額 2.5億円に到達

令和6年度のふるさと納税寄附額は、当初1.5億円を見込んでいましたが、10月末現在で昨年同期比約1.2倍の約2.5億円となりました。

7月からフューチャーリンクネットワーク株式会社にふるさと納税業務を委託し、同社が持つ豊富な知見と経験から、広告やSEO対策などを行ったことが、大きく寄附額を伸ばしている要因と考えています。

これにともない、今後の見込みと現状を踏まえ、令和6年度寄附額を5億円と見込み、歳入予算及び募集に必要な経費を歳出予算として11月補正予算案に計上します。

1. 実績

	令和5年度	令和6年度	比較 (R5 → R6)
4月～10月 ※()内は件数	20,531,400円 (755件)	254,887,800円 (14,612件)	12.41倍 (19.35倍)
年度合計	58,032,500円 (1,862件)	/	4.39倍 (7.85倍) ※R6は10月までで計算

2. 分析（寄附額が伸びた要因）

①実績ある中間事業者との連携

プロポーザルによる公募を経て、7月から株式会社フューチャーリンクネットワークにふるさと納税業務を委託しています。同社は全国32自治体のふるさと納税業務を受託しており、豊富な知見と経験を持っています。広告、SEO対策、返礼品ページの改修、商品改善、新商品開発等を市と連携して行ったことで寄附額増につながりました。

②主要な返礼品「米」の寄附増

それまで市と中間事業者で連携して行っていた広告、SEO対策で露出を増やしていたところに、米への需要の高まりが相まって寄附額増につながりました。

3. 11月補正予算案

・歳入補正予算額：350,000千円

(令和6年度想定寄附額500,000千円－当初予算額150,000千円)

・歳出補正予算額：166,000千円 ※350,000千円分の寄附に対する経費を計算。

(返礼品代、ポータルサイト使用料、委託料等)